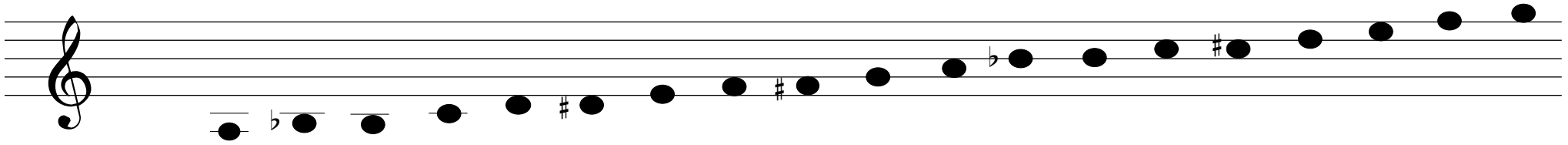


音の読み方 & 分担のしかた



♪ ウェディングメドレー (数字は各音の登場回数)

ベルのシール (低音が白・高音が黒)	A	B \flat	B	C	D	E \flat /D \sharp	E	F	F \sharp	G	A	B \flat	B	C	C \sharp	D	E	F	G
楽譜	ラ	♭シ	シ	ド	レ	♯レ	ミ	ファ	♯ファ	ソ	ラ	♭シ	シ	ド	♯ド	レ	ミ	ファ	ソ
婚礼の合唱	-	-	-	13	0	-	4	16	-	6	10	2	-	3	-	1	-	1	-
アメイジング・グレイス	6	2	-	12	5	1	2	19	-	5	14	-	-	4	-	0	-	1	-
結婚行進曲	2	-	6	36	9	4	19	7	10	24	12	-	11	20	1	8	13	1	2
合計	8	2	6	61	14	5	25	42	10	35	36	2	11	27	1	9	13	3	2

4名 で分ける場合の例	D子	D子	D子	A子	C子	C子	B子	B子	A子	C子	A子	D子	D子	D子	C子	B子	A子	C子	D子
5名 で分ける場合の例	D子	E子	E子	A子	C子	E子	B子	B子	A子	C子	E子	D子	D子	D子	C子	E子	A子	C子	D子
6名 で分ける場合の例	D子	E子	E子	A子	C子	F子	B子	B子	A子	C子	E子	D子	D子	F子	C子	E子	E子	C子	D子
7名 で分ける場合の例	D子	E子	E子	A子	G子	F子	G子	B子	A子	C子	E子	D子	D子	F子	C子	G子	E子	C子	D子
8名 で分ける場合の例	D子	H子	E子	A子	G子	F子	G子	B子	H子	C子	E子	D子	D子	F子	C子	H子	E子	C子	D子
9名以上	1名1～2音で自由に分けてください。																		

●音の分担のポイント

- ・ハンドベル・セットのうち、上記の19音を使用します。
- ・上記の表を参考に、演奏メンバーで出番が均等になるように、ベルを分けましょう。手が足りないところは助け合いましょう。
- ・低音のドミソを別々の人が担当した方が、「結婚行進曲」のときにバランスよく分担できます。演奏時も隣に並びましょう。
- ・楽譜上の各自の担当音に、蛍光ペンなどでマークしてください。その際、音ごとに違う色でマークすると練習しやすいです。(例:4名編成のA子さんの場合、ドは赤、ラは青、高いミは緑・・・等)
- ・メロディを優先に鳴らし、難しい場合はハモリや伴奏を省略しましょう。ドレミふりがなの全角カタカナドレミがメロディで、ひらがなどれみがハモリ・伴奏です。

●ここにご注意

- ・「婚礼の合唱」と「アメイジング・グレイス」は、最初からシに♭(フラット)がついていますので、見落とさないようにしましょう。[ヘ長調]
- ・「結婚行進曲」は、♯(シャープ)なしです。[ハ長調]